

第一回長生郡市合併協議会に行ってきました。

傍聴者：渡部 明美

2007. 4. 16 (月) 13:30～ 茂原市役所市民室

委員 44 名・各種新聞社・事務局職員 16 名・その他傍聴者多数

1・開会 (13:30)

2・会長 (茂原市長) あいさつ

前回調整のできなかった協議事項 7 項目を中心に、進めたい。

3・委員 44 名の紹介

4・報告事項 報告第 1 号から第 12 号まで報告

◎合併協議会規約について：重要な変更箇所が 2 ヶ所

(委員) 第 7 条 (3) 学識経験者、市 10 名、町村各 2 名 (前回は各市町村 3 名)

(会議の運営) 第 11 条 (4) 会議の議事は、出席した全ての委員の過半数でこれを決す

(前回は全員の賛成が得られない時は三分の二以上の賛成で成立)

5・議事 協議第 1 号から第 12 号まで 協議し採決

6・その他

7・閉会 (16:43)

※7 市町村の長と議会議長と県の担当課長で報告と提案を、それに対して学識経験者らが質問、意見する。

質問・意見とそれに対する話

(☆=質問 * =答弁) (会長=茂原市長 会長代理=一宮町長 議長=長南町議会議長)

[報告第 1 号から第 12 号]

報告第 2 号 合併協議会規約について

☆ 合併協議会規約はどこで、誰が決めたのか？また賛成したのはどこ？反対したのは？議決について、前回三分の二が過半数となったのはなぜ？ (長生・佐瀬)

* 第 4 回の準備会で市町村長の協議で決めた。(回答者・不明)

* 協議のあと、押印ということで、どこが賛成・反対ということはない。(会長代理)

* (議決については) 議決をスムーズにするためと、前回かなりの協議がなされているうえでなのでこのぐらいでいいのではないか。(会長代理)

<長生村長>「先ほど準備会での決議は全体で採決のように説明されたが、規約について反対意見もあったが、多数決で決まったと、きちんと説明して欲しい。」

ここで急に次の協議についての説明に。

第 6 号 合併協議会予算 (3430 万 2 千円) について

☆広報啓発事業として、住民説明会などはどう考えているのか？行うなら資料などが必要となるので、予算を取っておいた方がいいのではないか。(睦沢・市原)

* 説明会はやろうと思っている。(会長)

☆住民説明会を前にやったが参加者が少なかった。参加者を増やす策も考えてほしい。(茂原市議会合併問題調査特別委員会委員長・相澤)

協議第 7 号 合併協定項目について

☆前回の会での決定は生かすのでは？ (長生・東條)

*基本的に、ということで、必要なものは再協議する。(回答者・不明)

協議第8号 合併協定項目の調整方針について

☆協議について統一調整ができそうにない場合は「現行のまま新市に引継ぎ、新市において調整する」とあるが、これでは協議会のある意味がないのではないかと？（長生・東條）

*地域性などがあり、調整がどうしても困難なものは、ということ。（会長代理）

☆どういったことにたいしてなのか？意見がまとまらないから、新市に引き継ぐというのでは、やはり意味が無いのではないかと？（長生・東條）

*正副長会議で調整できるかどうか検討してからやるから問題ない。（会長代理）

☆前回のように、合併することは住民の生活がいままでよりいくらかは良くなるためのものだという定義を盛り込んでほしい。住民は（他の合併した所の実績や話を聞いて）

合併しても何も良くなるわけではないかと不安をもっている。（長生・佐瀬）

*その提案について正副会長会議で過半数が賛成であれば盛り込む。（住民生活が良くなるなどの）甘いことを言って住民を誘いたくはない。良くしたい、良くなってほしいのは私達、長も同じだが嘘はつきたくない。どうなるかはわからない。新市での新しい代表たちに任せるべきだ。私達が決めるべきではない。（会長代理）

<<傍聴席>>

「そんな説明ないだろう！失礼だ！！」

<委員>「退場だ！」

「退場します！」

<長生村長>「意見を言いたい。事前了解事項として、意見を言うことはかまわないということでしたよね、言わせて下さい。前は住民のための合併で、住民サービスは上に、負担は低いところに合わせたいと明記されていたが、今回は前回より財政事情が悪く明記できない（私は反対した）とのことだったので。」

☆問題が先送りにならないようにしてほしい。（長生・？）

☆正副長会の提案について話し合いに来ているのだから、意見を統一して提案してほしい。

長生村長のような意見は困る。（白子町合併問題調査特別委員会委員長・宗島）

：採決は長生村長以外の賛成で承認

協議第9号 新市基本計画の策定方針（前回 新市建設計画案）

☆旧市町村で計画されていたものはどうするのか？（睦沢・？）

*市町村ごとで新市になる前に順位付けしておくことも考えられる。その優先順位で新市でやっていけばよい。（県の職員）

☆地方交付税の配分はどうなるのか？地域ごとの特色があり、今まで通りもらえるのか？（睦沢・？）

*今は7市町村合わせて80億弱。20年中に合併すれば7年間その年に応じた額がもらえる。（県の職員）（交付税は人口が少ないと増加するので、ひとつの市になると配分は減るらしい）

☆今まで市町村ごとが満額もらえていたものが、新市にまとまって渡されて、うちの町はどのくらいもらえるのか？（睦沢・？）

*はっきりとは言えない。（県の職員）

☆前回の計画案から、現時点で必要なくなったものは除くとあるが、新たに必要となったものはどうするのか？（長生村議会議長・中村）

*正副長会議で決定します。（会長代理）

*協議第11号 新市の名称について

(新市の名称は) たくさん応募のあった名称にする。期間を決めて各市町村ごとに公募の方法を考えて提案してもらい、公募の方法を次回決める。(議長)

☆ 公募は住民の意見が反映されるのでとても良いと思います。前回、長生市と決まっていたのに公募とした経緯を説明してほしい。(長南・大森)

* 準備会の会長だったので私が答えます。前回1:6で茂原の意見が否定され、離脱の原因になったと思う。大きな市の意見を聞かないのは良くない。公募にしたら、という声があり、政治が介入しない公募が公平でとてもよいと感銘をうけたので、これはつかえらと思った。(会長代理)

☆ 前回の決定事項を最大限生かすはずではなかったのか? 公募では人数的に多い所の名前に決まってしまう。(一宮・篠瀬)

<長生村長>

「賛成。地域的に見ても、上が山武市、下がいすみ市だし、長生市がいいんじゃないか」

<議長>

「公募で長生市になればいいじゃないか」

☆ 人数の多い地域は有利、公平ではないんじゃないか? (長生村・佐瀬)

<議長>

「方法については次回(公平となるように考えて)決めたい。今日は公募にするかどうかを決めたい」

☆ 公募の方法が公平となることを前提として納得します。(長生村・佐瀬)

☆ やはり、前回の決定でいいんじゃないか。公募で長生となったら、まただめになってしまうかもしれない。(一宮・篠瀬)

<県の職員>

「公募でそれになればいいじゃないんですか。」

☆ 公募の方法について、他のところの例が資料にあるが、対象を小学生以上としているところの理由を教えてほしい。(長南・大森)

* 未来を担う子供達の意見を入れたほうが良いという考え。デメリットは親の意見が強く反映されるかも・・・。(県の職員)

<議長>

「公募かどうかを決めたい」

☆ 公募の仕方、内容を知らない人に投げかけてもダメじゃないか。公募の方法によってだめだ。(一宮・堀内)

<議長> 「公募にするかどうかだ。公募の方法は次回だ。より良い仕方を考えて(次回)提案してほしい。」

☆ 長生市一宮区などで対応と考えていた。(旧名を残す) 準備会ではこの辺は話し合われたのか? (長生村・東條)

<県の職員>

「話していない。市名の下については後で考えたい」

※以上、すべての協議事項が全員賛成、または賛成多数で決定されました。

その他

☆ 前回の協議会では、傍聴人が感想を書く用紙があったが今回は無いようです。熱心に聴きに來てくれているひとたちの感想を聞いてもいいんじゃないか。(長生村・佐瀬)

* 今日是用意していない、必要なら次回から用意するが、必要かどうか、委員で決めてほしい。(県の職員)

* みなさん、どうですか？(議長)

賛成のため起立してくれたのは、数人(2~3人しか私には見えなかった。・44人中)

* では、用意しないことになりました。(議長)

.....終了.....

あとがき

私達が疑問に思っている点、妙な点について、いくつかの指摘がありました但其のいくつかは、正副会長会議で検討。調整の難しいものについては、新市にて決めてもらう。全て気になることは先送りで形だけは決めてしまおう、とりあえず何が何でも合併のかたちにすることが今の自分たちの仕事というカンジ。確か、準備会の時には、「あくまで準備会なので素案は考えるが決定はできない」という話だったのに、報告事項の規約についてなどは、もう変更は出来ないみたい、変だな~？

結局準備会の提案を協議会が認めるというかたちで、まずい所は変えられないみたい.....

県のひとが言葉巧みに慣れた説明をし、質問に対して議長が議事進行も忘れ、必死に反論、会長はもう町村長に黙って任せておけば、自分に今より悪いようにはならないと悠然と構え、隣で会長代理がペンを手に指図する。

活発に議論されたのは、「調整出来ないことがあるまま合併して、問題なことは新市で決めればよい」ということで良いのかということと、新市名について。住民にとって良くなるといいけど、厳しい状況でどうなるかわからない。新市名についても茂原に悪いから、公募にするとするけど、公平な公募の方法なんてものがちゃんと考えられるのか..

それなのに、20年4月に合併するという。なにがなんでも。

住民のための合併と言いながら、何が良くなるのかわからない.....

なのに、強力に急いでやろうとしている。

これを強力に進めようとしているひとにとって、なにかいいことがあるのだろうか???

そして最後の提案、傍聴者の感想文について。

わたしたちの代表であるはずの人達が、わたしたちの感想を伝える手段の提案に賛成してくれないとは.....侮辱された思いでした。(学識経験者って？選定規定は?)

その時、「ちょっと待って下さい、理由を聞かせてください!」と叫べなかった自分が

くやしい。ほんと、つぎは退場しかなかったのだから~。 2007. 4. 23 渡部

次回は5月10日(原則毎月10日、25日)です。